

総合基礎科目	人間と社会「こころと身体」					
看護学科	必修	1 単位	講義	平成30年度	前期	2 年次
臨床検査学科	必修					
科目名	心理学 Psychology					
担当教員	鎌田道彦					
目的	人のこころとは何か。人の成り立ちやこころについて、様々な心理学的アプローチを概観しながら学ぶ。まず、基礎心理学の諸分野である「認知心理学」、「学習心理学」、「社会心理学」、「人格心理学」、「知覚心理学」等を概観した上で、人の成り立ちについて理解を深める。次に「臨床心理学」や「生と死の心理学」、「障がい者心理学」の観点から、人生における生きる困難さや病と共に生きる人への理解を深め、援助者としてのあり方について学ぶ。					
目標	1) 生物学的な側面からみた人間の認知や記憶の特性を理解する。 2) 対人関係の視点から人の感情、行動、パーソナリティを理解する。 3) 心理学的な視点から他者理解や自己理解を深め、医療場面における心理学的な援助について理解する。					
他科目との関連	体のしくみと疾病の成り立ち、臨床心理学、発達とライフサイクル、小児看護学概論、老年看護学概論、がん看護論、緩和ケア論、その他					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	最終レポート				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	なし					
参考資料	授業中に紹介する					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						